

社会資本整備審議会 道路分科会 第19回北海道地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成31年1月30日（水）10時00分～12時00分
2. 場 所 TKPカンファレンスセンター カンファレンスルーム3C
（札幌市北区北7条西2丁目9）
3. 出席者
[委員長]
田村 亨 北海商科大学 教授
[委員]
片石 温美 中央大学研究開発機構 准教授（客員）
加藤 由紀子 北海商科大学 教授
島本 和明 日本医療大学 総長
菅井 貴子 気象防災キャスター
永田 正記 北海道商工会議所連合会 副会頭
平岡 祥孝 札幌大谷大学 教授
山崎 幹根 北海道大学大学院 教授

4. 議 事

○計画段階評価について 北海道横断自動車道根室線 尾幌～糸魚沢 第3回目

【委員からの主な意見】

- ・道東地域の広い範囲を釧路の高次医療施設でカバーしている状況。霧や吹雪等の気象条件によりドクターヘリの運航が難しい場合も多く、釧路への道路アクセスが非常に重要。
- ・政策目標の中でも医療や防災の観点が特に重要な地域。地域づくりとも連携し、地域が安心して暮らせるための道路として、今後の検討や打ち出しを進めてほしい。
- ・ヒアリング方法の工夫により、女性の意見聴取を追加し、前回審議での意見を踏まえた対応が適切になされている。
- ・建設に要する費用だけでなく、サービス水準を下げることなく長期に渡って利用されるインフラとなるようメンテナンスの観点も重要。
- ・【案①】別線整備案は政策目標に配慮し、バランスの良い対応方針（案）となっている。

【委員長による総括】

- ・対応方針（案）については【案①】別線整備ルートで了承。